

## 平成26年度中途採用職員【技術職(土木)】建設部水道課工務係勤務

### ■現在の業務について

水道課工務係の主な業務として、配水場施設整備、老朽管の更新及び配水管整備事業があります。

その水道工事施工に当たり、私たち工務係員が一現場ごとに正、副の工事監督員となり、市民生活に支障とならないよう地元住民と調整し、なおかつ工事を安全かつ円滑に進めるべく、施工業者との連絡調整を密に行い、スムーズな業務遂行に務めております。業務の具体的な内容としては、未給水地域へ新規に水道管を布設する工事や、老朽化している水道管の入替工事をメインとして行っています。

計画的な施設整備のほかに、水道管漏水対応があり、漏水の通報があった場合に、いち早く現場に赴き、漏水であるかの確認、現場状況の把握、修理業者の手配及び住民周知を行います。水道管は圧力管であるため、漏水の状況によっては、地上から水が数メートル吹き上がるような現場もありますが、先輩方の知恵と修理業者の経験を合わせ、係一丸となって業務に取り組んでいます。

その他にも、水質管理、災害時での給水活動、工事の設計やその他関連機関への連絡調整等、様々な業務を行っています。

### ■特にやりがいを感じること

私が入庁してから一番やりがいを感じたことは、常総市への給水支援です。堤防決壊により、井戸水が飲料不適合となり、茨城県のほとんどの自治体が常総市内各エリアに分かれ、給水活動に取り組みました。各自治体が一丸となり、助けあうことに感銘を受け、その中で仕事をしていることにやりがいを感じました。

### ■一言メッセージ

同じ民間経験者として、皆さんにお伝えしたいのは、民間の知識は決して無駄にはなりません。しかし、民間の知識だけでやっていける様な業務もありません。それほど、私たち公務員の仕事は「特殊」と思って頂きたいです。

そして、知識よりも、民間で培った「ひた向きの気持ち」と「知識欲」が何よりも重要であることを、私は入庁後に気づきました。皆さんもそのような気持ちを忘れないで下さい。お会い出来るのを楽しみにしています。頑張ってください。